

平成27年8月12日
東北経済産業局



「社会人基礎力育成研修会 in 仙台」

～地方創生×社会人基礎力への期待～を開催します

経済産業省では、平成17年度より、職場や地域社会の中で多様な人々と仕事をしていくために必要となる基礎的な能力を「社会人基礎力」^(※1)と定義し、教育界・産業界への普及啓発を図ってきました。

今年度の研修は、昨年来、議論が高まっております「地方創生」をテーマに加え、社会人基礎力のさらなる可能性を議論して参りますのでご案内いたします。

1. 日時：平成27年9月8日（火）14：00～16：30（13：30開場）
2. 場所：TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1
（仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル2F）
3. 主催：東北経済産業局
4. セミナー概要
【第1部】 社会人基礎力事業に関するこれまでの取組紹介
文部科学省 高等教育局 専門教育課 教育振興係長 鳥塚 豊 氏
経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 調査員 塚原 健斗 氏
【第2部】 事例発表
「美しい山形を活用した社会人力育成山形講座^(※2)」について
山形大学 教授 柴田 孝 氏
山形大学 准教授 滝澤 匡 氏
【第3部】 意見・情報交換
グループディスカッションによる参加者同士の意見・情報交換
5. 対象者：教育関係者、企業人事担当者、地方自治体職員等
6. 定員：50名
7. 参加費：無料

■参加申込

セミナーチラシ裏面に必要事項を記入の上、東北経済産業局産業人材政策室までFAXにてお申し込み下さい。(申込期限：9/2(水))

FAX：022-223-2658

【別添資料】

・セミナーチラシ

(※1) 社会人基礎力について

「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が平成17年度から提唱しています。企業や若者を取り巻く環境変化により、「基礎学力」「専門知識」に加え、それらをうまく活用していくための「社会人基礎力」を意識的に育成していくことが今まで以上に重要となってきました。

社会人基礎力（経済産業省）：<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>



(※2) 美しい山形を活用した社会人力育成山形講座について

文部科学省の大学間連携共同教育推進事業に採択された取組で、山形の地域資源（自然、文化、コミュニティ等々）を教育に活用しながら、学生の社会人力（コミュニケーション力・課題解決力・リーダーシップ）を育成しようとするものです。

美しい山形を活用した『社会人力山形講座』の展開：<http://sodateru-y.jp/>

(本発表資料のお問い合わせ先)

東北経済産業局 産業人材政策室長 遠藤 憲子

担当者：丸山、舟木

電話：022-221-4881 (直通)



参加者募集の
ご案内

社会人基礎力育成研修会 in 仙台

参加費
無料

～地方創生×社会人基礎力への期待～

概要

人口減少と地域経済の縮小という大きな課題解決のためには、地域が「ひと」をつくり、その「ひと」が「しごと」をつくり、「まち」をつくるという流れを確かなものにしていく必要があります。これまで「仕事の現場で求められている能力」として主に企業や大学などで普及が進められてきた「社会人基礎力」ですが、地方創生を担う人材への普及の機会を創出するべく、当該研修会を開催することといたしました。事例紹介では、「美しい山形を活用した社会人力育成山形講座」に取り組まれている山形大学から講師をお迎えし、地方創生、仕事づくり、人づくりについて議論して参りますので、皆様のご参加をお待ちしております！

日時：平成27年9月8日(火) 14:00～16:30 (13:30開場)

場所：TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1

(仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル2F)

主催：経済産業省東北経済産業局

対象者：教育関係者、企業人事担当者、地方自治体職員等

定員：50名

日程

<プログラム(予定)>

■14:00～14:05

主催者挨拶

■14:05～14:35

第1部 社会人基礎力事業に関するこれまでの取組紹介

文部科学省 高等教育局 専門教育課 教育振興係長 鳥塚 豊 氏
経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 調査員 塚原 健斗 氏

■14:35～15:35

第2部 事例発表

「美しい山形を活用した社会人力育成山形講座」について

山形大学 教授 柴田 孝 氏
准教授 滝澤 匡 氏

■15:50～16:30

第3部 意見交換・情報交換

参加者間のグループディスカッション



柴田 孝 氏

東北学院大学工学部卒業。NEC米沢開発部長、取締役などを経て、2008年山形大学教授に就任。



滝澤 匡 氏

岩手大学大学院連合農学研究科修了。米国ワシントン州立大学博士研究員等を経て現職。

【申込方法】 9月2日(水)までに裏面のFAXまたはメールにてお申込下さい。

【お問合せ】 東北経済産業局 産業人材政策室

TEL：022-221-4881 (直通) 担当：丸山、舟木

社会人基礎力

「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力(12の能力要素)から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が平成18年から提唱しています。企業や若者を取り巻く環境変化により、「基礎学力」「専門知識」に加え、それらをうまく活用していくための「社会人基礎力」を意識的に育成していくことが今まで以上に重要となっています。

<3つの能力/12の能力要素>

前に踏み出す力 (アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

- 主体性
- 物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力
- 他人に働きかけられる力
- 実行力
- 目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～

- 課題発見力
- 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力
- 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力
- 新しい価値を生み出す力

チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～

- 発信力
- 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力
- 相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性
- 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力
- 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性
- 社会のルールや人の約束を守る力
- ストレス管理能力
- ストレスの発生源に対応する力

美しい山形を活用した 社会人力育成山形講座

文部科学省の大学間連携共同教育推進事業に採択された取組で、山形の地域資源(自然、文化、コミュニティ等々)を教育に活用しながら、学生の社会人力(コミュニケーション力・課題解決力・リーダーシップ)を育成しようとするものです。



「社会人基礎力育成研修会 in 仙台 (9/8)」 参加申込書

東北経済産業局 産業人材政策室 あて (平成27年9月2日(水)締切)

本申込書を下記申込先へFAX、または【必要事項】をご記入いただき下記メールアドレスへ送付下さい。

【必要事項】 ※メール申込時

企業・学校・団体名			
お申込担当者	(部署・役職)		
	(氏名)		
電話番号		E-mail (任意)	

参加者部署・役職	氏名

申込書
送付先

E-MAIL: thk-jinzai@meti.go.jp
FAX: 022-223-2658



電話でのお問い合わせ先
東北経済産業局 産業人材政策室
TEL: 022-221-4881(直通) 担当: 丸山、舟木